

タッチパネルキーボードのご案内（第2版）

タッチパネルキーボードとは

画面上のパネルをタッチすることで複雑なコードを簡単に入力できるようにしたソフトウェアです。一般的なタブレット PC でシステムを構築しているため、専用機器と比べて安価に導入でき、製造中止の心配がなく、長く安心して使うことができます。

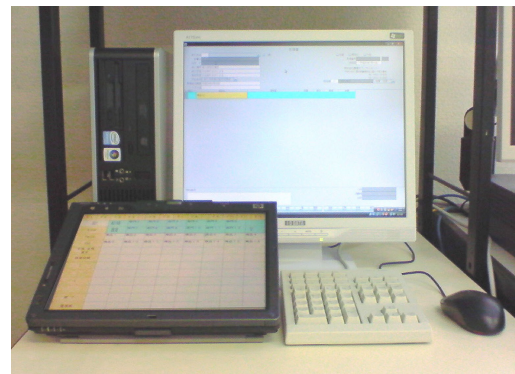
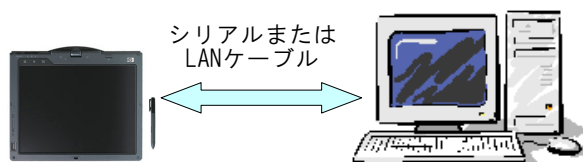


JBCC 社製ライトパネルキーボードの置換えとして最適

基本操作、及び仕様は JBCC 社製ライトパネルキーボードに準拠しており、同じ使用感でライトパネルキーボード用のキーパネルファイルを再利用できるため、移行もスムーズにできます。※なお、一部の機能はサポートしていません。詳細はお問い合わせください。

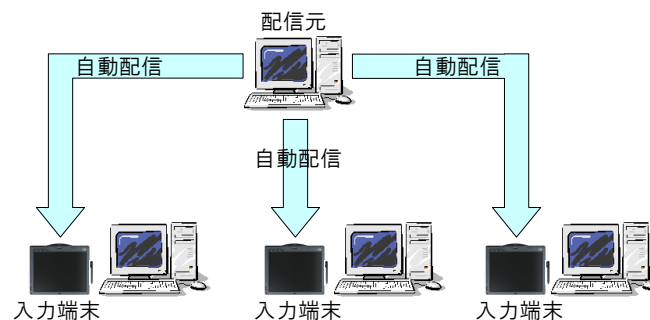
シリアルケーブルまたは LAN ケーブルで接続

タブレット PC を入力端末として、接続先の業務用 PC にシリアルケーブルまたは LAN ケーブルで接続します。※LAN ケーブルで接続する場合は、別途ご相談下さい。



複数の入力端末にマスタファイルを自動配信

既存のネットワークに組み込むことで、マスタファイルの配信を自動的に行います。1 台ずつ直接マスタファイルを入れる面倒な手間はありません。※ただし、LAN ケーブルで接続した場合のみご利用できます。



仕様

システムキー	最大 24 個、初期状態では次のキーまたは機能が割り当てられています。 F1～F12 キー、Esc キー、Tab キー、半/全角キー、画面切替 (Alt + Esc)、 十字キー (↑ ↓ ← →)、タッチパネル設定、タッチパネル終了、タッチパネル電源断
ページ数	最大 255 ページ
1 ページ当りの ボタン数	最大 260 個 (横: 1, 2, 3, 4, 6, 8, 13, 26、縦: 1, 2, 5, 10)
文字表示	標準、横倍、縦倍、縦横倍、反転標準、反転横倍、反転縦倍、反転縦横倍
キーの付加コード	改行、タグ、無し

※ 基本的に JBCC 社製ライトパネルキーボードに準拠していますが、一部の機能はサポートしていません。

※ 仕様は今後変更するおそれがありますので予めご了承下さい。

※ JBCC 社製のキーパネルファイルを再利用でき (要ファイル変換)、専用の編集ソフトで編集可能です。

動作環境

	接続先 PC (既存の業務 PC)	入力端末 (タブレット PC)
本体	Pentium III 1GHz 以上、または同等の互換プロセッサを搭載した 日本語 Windows XP 以降が稼働するコンピューター	
OS	Windows XP 以降	
メモリ	Windows XP 1GB 以上、Windows Vista 以降 2GB 以上	
ハードディスク	10MB 以上	30MB 以上
ディスプレイ	1024×768 ピクセル以上及び High Color 以上で表示可能な環境	
その他	シリアルまたは LAN 接続可能な環境 ※LAN 接続する場合は、別途ご相談下さい。	

お問い合わせ先

製品・価格・購入に関するお問い合わせはこちらまで。

株式会社豊橋テクノサイエンス
愛知県豊橋市広小路1-10
TEL:0532-54-5398 FAX:0532-52-5696
担当者:佐藤 E-Mail:yasu@t2s.jp